

にし 北本市立西小学校

石臼体験学習



第5学年

特色

- 総合的な学習の時間に、地域に伝わる伝統の学習として、石臼で小麦を挽き、挽いた粉を使ってのうどん打ちを行う。
- 地域の作詞家による「石臼くんが話をしたよ」の歌の指導や、ボランティアによる石臼体験の補助、保護者によるうどん打ちの支援など、多くの方々の協力のもと実施している。

児童の感想

- 「石臼くんが話をしたよ」の作詞家である宮内さんから歌い方を教えてもらい楽しく歌えた。
- うどんができるまでを知ることができ、うどんに詳しくなった。自分たちで作ったうどんもおいしかった。
- 石臼をまわしたとき、とても重たかったけど、最後はとても軽くまわすことができた。石臼ってすごいなと思った。

成果

- 実際に石臼を挽き、うどんを打つ作業などを通して伝統的な食文化について体験的に学習することができた。
- 地域のボランティアの方々とのふれあいを通して、あいさつなどの礼儀作法を学び、同時に感謝の気持ちをもつことができた。